

会 議 録

会議名 (審議会等名)		第 5 8 回相模原市社会福祉審議会児童福祉専門分科会				
事務局 (担当課)		こども・若者未来局 こども・若者政策課 電話 0 4 2 - 7 6 9 - 8 3 1 5 (直通)				
開催日時		令和元年 5 月 2 7 日 (月) 午後 7 時から 8 時 3 0 分まで				
開催場所		けやき会館 2 階 大研修室				
出席者	委員	1 1 人 (別紙のとおり)				
	その他	0 人				
	事務局	1 3 人 (こども・若者未来局次長、他 1 2 人)				
公開の可否		可	不可	一部不可	傍聴者数	0 人
公開不可・一部不可の場合は、その理由						
会議次第		1 開 会 2 委嘱状交付 3 こども・若者未来局 次長あいさつ 4 委員の自己紹介 5 議 題 (1) 専門分科会長の選出について (2) 職務代理者の指名について (3) 民間保育所の認可廃止及び設置認可について 6 そ の 他 (1) 本市における社会的養育推進の基本的方向性について (2) 平成 3 0 年度相模原市における児童虐待等の相談状況について (3) 平成 3 1 年 4 月 1 日現在の保育所等利用待機児童数について (4) 幼児教育・保育の無償化について 7 閉 会				

主な内容は次のとおり。【 は委員の発言、 は事務局の発言】

1 開 会

2 委嘱状交付

3 こども・若者未来局 次長あいさつ

4 委員の自己紹介

5 議 題

(1) 専門分科会長の選出について

委員の互選により、大溝委員が選出された。

(2) 職務代理者の指名について

竹下委員が指名された。

(3) 民間保育所の設置認可について

待機児童対策が重要なのはわかっているが、園に園庭がなく、車通りの多い道を通らないとたどりつけない公園を代替園庭とするのはいかがなものか。特に、暑い日になると水筒などを持っていくのかもしれないが、それも児童にとって負担であるのではないか。

国の基準で公園を代替園庭とすることが認められているというのは承知しているが、子どもたちの健やかな成長を守るという視点からみると、問題として指摘をせざるを得ない。保育環境に対する市としての考え方や配慮などはあるのか。

代替園庭については、担当者が実際に園から代替園庭までのルートを歩いて、安全性と距離を確認しており、その結果問題がなければ認可をするという方向性を持っている。今後についても、待機児童の状況などを踏まえた上で対応を検討していきたい。

全園児が一度に一つの公園に遊びに行くなど、多くの園児が集まってしまうことはあるのか。

通常の保育の中で、全園児が同じ動きをするということは想定していない。年齢やクラスごとに活動をしていると理解している。

毎日代替園庭である公園に遊びに行くとなると、周囲の住民から苦情が出るのではないか。園との軋轢に発展しないよう、事前に了解を取ったほうが良いのではないかと。

代替園庭に関するアンケートを実施したと聞いている。園庭のある保育所でも公園に遊びに行くことは多いが、どの保育所がどの公園を代替園庭としているのかという情報が得られていない。公園の円滑な利用のためにも、そういった情報をいただきたい。

公園は市民であればだれでも使えるものであり、近隣の子どもたちの利用に影響はないのかということや、代替園庭として利用する園同士の利用調整についても昨年度から意見が出ているため、今後確認をしてほしい。

国が認可の基準として代替園庭を定めているのだとしても、相模原の保育をどのようにするのかという主張をしっかりと持って、今後の認可基準を考えてほしい。

国が基準として認めているとはいえ、代替園庭には課題もあると認識しているが、保育を必要としている家庭がまだまだあるというのも実情である。公園の適正な利用を求めていくのと同時に、代替園庭の取り扱いについても、引き続き検討してまいりたい。

保育園等の園医について、医師の負担が非常に大きくなっている。

市医師会からも正式な申し出をいただいている。今後、園との調整をしながら改善を図っていきたい。

今回の資料に記載されている配置基準は、国が示している配置基準か。

そのとおりである。児童福祉法の中で、保育所の認可について規定されているものに基づき、本審議会に諮っている。

保育人材不足といわれる中で、新しく保育所等を作る際に、人を集めるという点で問題はないのか。

法人として人材を確保しているという面もあるので、人の確保ができないということは基本的にはないものと考えている。

新しい保育所等ができると、近隣の既存施設への影響が非常に大きい。既に定員割れしている状況がある中で、今後の計画はどのようになっているのか。

保育所等の新設については、人口推計やマンションの建設などそういったものを考慮したうえで計画を立てている。ご指摘のように、定員割れが生じていることも承知しているので、今後、園に対するヒアリング等を経て、細かい分析を行っていきたい。その際には、関係団体のご意見もいただきたいと考えている。

(1) 本市における社会的養育推進の基本的方向性について

資料に基づき、担当課から説明を行った。

(2) 平成30年度相模原市における児童虐待等の相談状況について

資料に基づき、担当課から説明を行った。

(3) 平成31年4月1日現在の保育所等利用待機児童数について

資料に基づき、担当課から説明を行った。

(4) 幼児教育・保育の無償化について

資料に基づき、担当課から説明を行った。

次回の分科会については、詳細が決まり次第、通知させていただくこととした。

7 閉 会

児童福祉専門分科会 委員名簿
市社会福祉審議会 児童福祉専門分科会 委員名簿

(令和元年5月27日)

番号	氏名	役職・推薦団体	備考	出欠
1	はら 原 ひろこ 裕子	相模原市民生委員児童委員協議会		出席
2	とつか 戸塚 ひであき 英明	相模原市社会福祉協議会		出席
3	うちだ 内田 のりこ 紀子	相模原市私立保育園・認定こども園園長会		出席
4	かわさき 川崎 ひさし 永	相模原市幼稚園・認定こども園協会		出席
5	たがわ 田川 つくよ 継世	相模原市ひとり親家庭福祉協議会		出席
6	おおみぞ 大溝 しげる 茂	星槎大学特任講師(元桜美林大学教授)	専門分科 会長	出席
7	たけした 竹下 まさゆき 昌之	相模女子大学常務理事	職務代理	出席
8	さくらい 櫻井 なつこ 奈津子	和泉短期大学教授		出席
9	おかざき 岡崎 ひろし 広志	相模原市立小中学校長会		出席
10	あいざわ 相澤 ゆみ 由美	相模原人権擁護委員協議会		出席
11	しながわ 品川 よういち 洋一	相模原市医師会		出席
12	たじま 田島 としき 敏樹	相模原市医師会		欠席